

## 平成29年度気象庁組織・定員要求概要

近年の気象庁行政を巡る諸課題に適切に対応するため、以下の組織の見直し、増員等の要求を行う。

### 1. 組織 (組織の名称は全て仮称)

- 航空気象観測情報の高度化のための体制強化  
本庁観測部計画課「航空気象観測高度化企画調整官」設置
  
- 情報セキュリティ対策体制の強化  
各管区气象台及び沖縄气象台「情報セキュリティ管理官」設置

### 2. 定員

新規増員要求数 77人

- 熊本地震を踏まえた地震活動推移予測体制の強化 14人
- 熊本地震を踏まえた機動的な震度観測実施体制の強化 5人
- 海上予報警報の高度化体制の整備 2人
- 新しい化学データ同化技術を活用した地球環境情報提供体制の強化 4人
- 代替フロン等観測体制の整備 2人
- アジア太平洋域における航空気象情報提供体制の強化 8人
- 気象情報の利活用推進体制の強化 12人
- 気象防災情報の報道体制の強化 3人
- 情報セキュリティ対策体制の強化 24人
- 気象防災技術の新たな海外インフラ分野への進出支援体制の強化 3人